

鷺沼駅前の再開発 市民団体が見直し求める

陳情書 (テレビ神奈川)



東急田園都市線 鷺沼駅

川崎市宮前区の鷺沼駅周辺の再開発をめぐり、市民団体が25日、計画の見直しなどを求める陳情書を市議会に提出しました。陳情書を提出したのは、周辺住民でつくる「区役所・市民館・図書館の移転に反対し鷺沼駅前再開発を考える会」です。川崎市はおとし、東急田園都市線鷺沼駅前の再開発について、基本方針案を発表。宮前区役所や図書館を現在の宮前平駅近くから鷺沼駅前に移転するほか、駅前に高さおよそ146メートルのビルを建てる計画です。考える会は、「区役所や図書館が移転すると不便になる」、「高層の建物で周辺に風害や日照被害が出る」などと主張。全ての区民を対象とした説明会の開催や、移転させずに増設することなどを求めています。また、これまでに集めた7637人分の署名も提出したということです。鷺沼駅前再開発を考える会・小久保善一共同代表「ほとんどの人は知らない、こういう問題があるということを知らない。(コロナ禍で)職住近接のニーズに対応した、街づくりの大胆な見直しが求められていると思う」考える会は今後、市に対して、関係者を集めたシンポジウムの開催を申し入れたいとしています。